

## 平成25年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人ハートセービングプロジェクト

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年度7月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終原価償却法によります。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をします。

## (3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

(該当なし)

・引当金

(該当なし)

## (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載のとおりです。

消費税等は税込経理により処理しています。

## (5) 外貨建て取引の円換算方法は、期中はその取引が発生した時の為替レートで換算しています。また期末の外貨建て資産は当期の期末の為替レートで換算しています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	渡航治療支援事業	広報事業	来日治療支援事業	救急車輸送事業	教育事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費							715,000	715,000
2. 受取寄附金							7,456,213	7,456,213
3. 施設等受入評価益	6,406,687	461,000					886,500	7,754,187
4. 受取助成金等	1,813,194							1,813,194
5. 受取利息							311	311
経常収益計	8,219,881	0	0	0	0	0	9,058,024	17,738,905
II 経常費用						0		0
(1) 人件費						0		0
給料手当						0		0
福利厚生費	6,319					6,319		6,319
外注費	128,297					128,297		128,297
人件費計	134,616					134,616		134,616
(2) その他経費								
施設等評価費用	6,406,687	461,000				6,867,687	886,500	7,754,187
仮払金			182,436			182,436		182,436
会議費	2,224				4,363	6,587		6,587
研修費					18,225	18,225		18,225
出張旅費	620,165				858	621,023		621,023
旅費交通費	2,033,079	2,400	4,050		16,920	2,056,449	8,450	2,064,899
事務用品費	60,160	3,180				63,340	78,214	141,554
図書費	7,241				31,887	39,128	4,887	44,015
消耗品費	61,410					61,410	5,738	67,148
医療消耗品費	4,431,998					4,431,998		4,431,998
車両関係費	253,471					253,471	16,457	269,928
通信費	298,653	212,270	440			511,363	84,675	596,038
交際費	63,547		4,230			67,777	16,016	83,793
租税公課	32,428					32,428	600	33,028
雑損	1,522					1,522	2,020	3,542
支払手数料	190,392					190,392	735	191,127
その他経費計	14,462,977	678,850	191,156	0	72,253	15,405,236	1,104,292	16,509,528
経常費用計	14,597,593	678,850	191,156	0	72,253	15,539,852	1,104,292	16,644,144
当期経常増減額							1,094,761	1,094,761

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	金額	算定方法
5 5 オブス県往復交通費・宿泊費・食事代		¥ 320,522	無償供与先からの見積書による
8 17 バヤンウルギー県往復交通費・宿泊費・食事代		¥ 379,204	無償提供先からの見積書による
11 30 バヤンゴルホテル194泊分無償提供		¥ 2,012,065	ホテル料金表および無償提供契約書による
5 7 自家用車のべ32日分無償貸与		¥ 178,654	ウランバートル市内のレンタカー平均料金による
11 30 自家用車のべ33日分無償貸与		¥ 168,211	ウランバートル市内のレンタカー平均料金による
5 5 5/3, 5/4, 5/5の食事代		¥ 153,712	支払先からの金額提示による
5 2 5/2の食事代		¥ 58,005	支払先からの金額提示による
11 24 11/24の食事代		¥ 81,206	支払先からの金額提示による
11 25 11/25の食事代		¥ 58,005	支払先からの金額提示による
11 26 11/26の食事代		¥ 63,805	支払先からの金額提示による
11 26 11/26の昼食代		¥ 34,803	ウランバートル市内のレンタカー平均金額による
モンゴル国内物的サービスの受入合計		¥ 3,508,192	
10 10 どれみクリニック様から現地使用の医薬品		¥ 17,830	販売価格による
2 20 バヤル様HPトメイン料、ホスティング料		¥ 26,000	支払先からの金額提示による
11 10 西川望様より現地使用の医薬品		¥ 15,850	販売価格による
9 27 エーザイ様より現地使用の医薬品		¥ 645,540	販売価格による
11 10 矢野宏様より現地使用の医薬品		¥ 255,000	販売価格による
6 1 吉田起男様よりパソコン		¥ 72,000	購入価格による
2 28 宇佐美博幸様より事務所提供 @60,000×12か月		¥ 720,000	世田谷区下馬の賃貸平均価格による
2 28 宇佐美博幸様より自動車利用の無償提供のべ10日		¥ 94,500	都内レンタカー料金による
11 5 羽根田紀幸理事長より本年度のエアチケット		¥ 1,964,275	羽根田理事長の購入価格による
12 30 日馬富士閣より相撲番付350枚×6場所、相撲カシタ-350部		¥ 367,500	大相撲協会の規定料金による
12 30 朝赤龍閣より相撲番付50枚×6場所、相撲カシタ-70部		¥ 67,500	大相撲協会の規定料金による
日本国内 物的サービスの受入合計		¥ 4,245,995	
国内外合計		¥ 7,754,187	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
12 10 サノフィ株式会社	0	¥ 300,000	0	¥ 300,000	
2 25 エドワーズライフサイエンス基金	0	¥ 1,513,194	0	¥ 1,513,194	
合計				¥ 1,813,194	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
無形固定資産						
敷金						
合計						

6. 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引	(単位：円)
(活動計算書)			
受取寄付金（施設等の提供を含む）	¥ 4,649,561		
役員借入金	¥ -	-	
活動計算書計	¥ 4,649,561	-	
(貸借対照表)			
受取寄付金（施設等の提供を含む）	¥ 4,537,561		
役員借入金	¥ -	-	
貸借対照表計	¥ 4,537,561	-	

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、通信費（固定電話、携帯電話）については従事割合（事業費7：管理費3）で按分しています。事務用品費については使用割合（5：5）で按分しています。ただし使用目的が明確な場合を除きます。

・ 勘定科目について

出張先での水・食事代を「出張旅費」、交通・宿泊代を「旅費交通費」としています。消耗品は医療関係の消耗品を「医療消耗品費」、その他を「消耗品費」としています。

・ その他の事業に係る資産の状況

平成24年度はその他の事業を実施いたしませんでした。